



# 大地

(じねんじょ通信)

発行者：社会福祉法人じねんじょ  
 発行日：平成25年4月1日  
 TEL：083-252-2227  
 FAX：083-252-2259  
 E-mail jinenjo@jinenjo.or.jp  
 http://www.jinenjo.or.jp



## 最近の障害者福祉施策の動向

社会福祉法人じねんじょ  
 理事長 金原洋治

昨年末、故郷山口県出身の安倍晋三代議士が首相に就任後、アベノミクスという大胆な経済政策を展開しており景気が回復傾向にあります。福祉政策もさらに充実することを願いながら、最近の障害者福祉の動向をお知らせします。

平成24年4月1日から、障害者自立支援法の一部改正と児童福祉法の改正により、通所サービスは一元化され障害別から年齢別の事業体系に変わっています。当法人でも、18才以上は生活介護サービス事業所「じねんじょ」、学童は放課後等デイサービス事業所「むく」、幼児は児童発達支援事業所「むくっこ」に体制が変わりました。

平成24年10月1日に、障害者虐待防止法が施行されました。この法律は、何人も障害者を虐待してはならない旨を規定し、虐待を受けた障害者に対する保護及び自立の支援のための措置、養護者の負担の軽減を図ることなど養護者による障害者虐待の防止への支援が行われます。下関市の虐待防止センターは、福祉部障害者支援課に設置され活動を開始しています。

平成25年4月1日から、障害者自立支援法が障害者総合支援法に変わります。①障害者の範囲に難病が加わる、②障害程度区分が知的障害や精神障害の特性に応じた障害支援区分に変わる、③重度訪問介護対象の拡大、④ケアホーム・グループホームの一元化などが主な内容ですが、当初計画されていた障害者総合福祉法に比べるとマイナーチェンジのようです。一部の内容は平成26年4月からの施行となります。

じねんじょのメンバーさんは、加齢などにより障害が重度化したり、医療的ケアを必要とするメンバーさんが増えていますが、職員も、それぞれの立場でお互いに連携しながら健康管理やより良い支援ができるよう日々努力を続けています。日頃からご支援いただいている多くの皆様方に感謝致します。

今後とも、よろしくお願い申し上げます。

### 平成25年度 年間行事及び参加予定行事

|       |     |                   |       |                 |
|-------|-----|-------------------|-------|-----------------|
| 平成25年 | 6月  | じねんじょ公開フォーラム      | 11月   | 下関市障害者交流卓球大会    |
|       | 7月  | 下関市レクリエーションポッチャ大会 | 12月   | 手をつなぐみんなの福祉フェスタ |
|       | 8月  | 馬関祭り              | 平成26年 |                 |
|       | 8月  | 社協福祉大会(展示)        | 1月    | 成人を祝う会          |
|       | 10月 | じねんじょフェスティバル      | 3月    | もちつき            |

## 平成25年度「じねんじょ10年目」を迎えて！

東日本大震災から2年。被災地の状況は地域ごとに異なっていますが、被災された方はもとより、それ以外の人々も、普通の生活の有難さや大切さをかみしめ、「人」と「人」がなんらかの形でつながり、絆を大切に生活されている光景が見られます。

社会福祉法人じねんじょは、開所して10年目を迎えます。この間福祉制度は大きく変わり、措置費制度から支援費制度、障害者自立支援制度と移り、平成25年度には障害者総合支援法が施行されます。このようなめまぐるしい法改正の背景の一つには、障害者の権利を法的に保障する国際的な動きがあると思います。日本は2007(平成19)年9月に障害者権利条約に賛同し、条約を批准する意思があることを表明し、障害者福祉制度においても障害者の「権利」を明文化しています。

じねんじょは、開所当時から法人理念を大切に、「権利」を支援の中心に据え置いて活動してきました。これから福祉制度が変化しても、利用者(メンバー)が「どのように生きたいのか」「何をしたいのか」など、本人に寄り添いながら、一人ひとりの「夢」を個別支援計画に盛り込み、夢プランとして生活の質と量を担保する支援をしていきたいと思っています。そのために、震災をとおして学んだ「人」と「人」がつながる生活をケアマネジメントすること、「人」との出会いを大切に、支え支えられる絆づくりをしていきたいと思っています。

センター長 石塚忠志

### ふわりふわふわ ふわり のツバヤキ

事業開始から1年・・・

皆さんの生活の中に“ふわり”はお役にたっているでしょうか？

障害の重い方々が普通に地域に出ることの困難さがひしひしと感じる1年。

使いたい時間にノンステップバスに乗れない。

行きたいところに公共交通機関が通っていない。

せっかく楽しみにしていたのに 雨の日は・・・ 中止なの・・・

車いすでも いつでも どこでも 気軽に使える車があったらいいな。

病院で点滴 お母さんは仕事だから緊張や発作の時に誰か付き添っていて欲しい。

こんな思いをいっぱい抱え、もやもやしている ふわり です。

それでも、家でのんびりお風呂に入れたり、ゆっくり食事ができたり、

地域に出かけて行って「わくわく、ドキドキ」できる時間が増えるようこれからも

メンバーに寄り添っていききたいと思っています。



ヘルパーステーション ふわり



## ボランティアさんによる演奏や人形劇を楽しみました♪

オニオンズさん



アカペラサークル

MINKEN サークル



ピアノ講師 角野さん

クリスマス会



初詣



節分



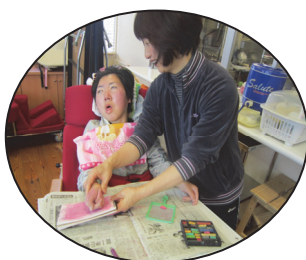
成人を祝う会



## 「ポスコン?! 8」に

### みんなの作品を応募しました!

「ポスコン?! 8」にじねんじょメンバーが日頃の活動で制作したパステル作品を応募しました。各々の想いを表現した色とりどりの個性あふれる作品。どれも素敵な作品です。展覧会は秋吉台国際芸術村で行なわれ、作品を多くの方々に見て頂くことができました。



今年度は山口県内外より678点の作品の応募があり、秋吉台国際芸術村に滞在中のアーティストによる厳正な審査の結果、じねんじょメンバー6名の作品が入賞しました。

\*POSICON=THE CONTEST OF POST-CARD ARTS ポストカードでつくる、みんなの展覧会

# じねんじょの輪

下関市立大学 SingSong サークル 永易 秀敏 さん



じねんじょではよく訪問演奏をさせていただいていますが、アットホームな雰囲気です。いつも楽しいひとときを過ごすことができます。初めて演奏させていただいたときはとても緊張しましたが、みなさんの手拍子などとてもあたたかく迎えていただけたため落ち着いて演奏することができました。一緒に口ずさんでくれる方や、リズムに合わせて体を揺らしてくれる方もいて、みんながひとつになったような一体感を感じることができます。またの機会があることを心待ちにしています。

## 青島さん ありがとう！

私は、じねんじょで先日までアルバイトさせて頂いていた青島という者です。福祉関連等の資格や知識もなくお役に立てたか自信はありませんが、アルバイトを通して感じたことを私なりに書かせて頂こうと思います。

私は、「むく」のメンバーさんのお世話をする求人を見つけ縁あって働かせて頂きました。いざ働いてみると、メンバーさんとのコミュニケーションが上手に取れずに悩みました。

しかしベテランの職員さんに多くのアドバイスを頂き、特に誰もが全部は理解できないといった内容の言葉を頂いてからは、気負うことなくコミュニケーションが取れるようになったと思います。その後は、メンバーさんたちと次第に大変楽しく過ごすことが出来るようになりました。楽しい時間をありがとうございました。



じねんじょ元アルバイト 青島 裕

寄付者氏名（敬称略、順不同）

- ・さをり織サークル
- ・陶芸サロンじねんじょ窯
- ・梅光学院幼稚園保護者会

H24.9.1～H25.3.31

- ・大畑 一郎
- ・勝井 光江
- ・やまぐち小児科
- ・米北 明美
- ・六人会
- ・日本医療学院
- ・その他匿名

たくさんのご寄附をいただきました。ありがとうございました。

☆「仙台つどいの家」復興建設資金の協力のため、社会福祉法人じねんじょとじねんじょを育む会から寄付させて頂きました（H25.1.9）

第二弾として保護者会を中心に募金活動をしています。じねんじょ 4 階事務所カウンターに募金箱をおいています。ご協力をお願いいたします。

### <編集後記>

日増しに春の暖かさが感じられる今日この頃、じねんじょは下関に根をおろして 10 回目の春を迎えました。たくさんの方々と出会って優しさをもらい、地域に根付いてきております。10 年目も皆様のおかげで心温かい春になりました。